

上がりタイムと展示タイムを独自に計算！ これがマクールターンタイムだ！

総合ランキング

順	選手名	ターンタイム
1位	毒島 誠	67.7411秒
2位	秋山 直之	67.8334秒
3位	寺田 祥	67.9370秒
4位	桐生 順平	67.9539秒
5位	上平 真二	67.9731秒
6位	田村 隆信	68.0180秒
7位	松井 繁	68.0281秒
8位	馬場 貴也	68.0483秒
9位	中田 竜太	68.0500秒
10位	中島 孝平	68.0516秒

B1級選手ランキング

順	選手名	ターンタイム
1位	西岡 顕心	68.3040秒
2位	松井 友汰	68.3715秒
3位	山崎 鉄平	68.3750秒
4位	山崎 祥	68.4091秒
5位	品川二千翔	68.4232秒
6位	若林 樹蘭	68.4306秒
7位	山口真喜子	68.4502秒
8位	稗田 聖也	68.4525秒
9位	牧 宏次	68.5137秒
10位	馬野 耀	68.5537秒

女子ランキング

順	選手名	ターンタイム
1位	守屋 美穂	68.1882秒
2位	遠藤 エミ	68.2249秒
3位	浜田亜理沙	68.3744秒
4位	西橋 奈未	68.3850秒
5位	竹井 奈美	68.4188秒
6位	山口真喜子	68.4502秒
7位	廣中智紗衣	68.4712秒
8位	渡邊 優美	68.5692秒
9位	長嶋 万記	68.5823秒
10位	川野 芽唯	68.6131秒

永遠の謎(答えは出るのか?)

最もターンが上手い選手は誰か？
様々名前が挙がるだろうが、スーパー
スター峰竜太の名前を挙げて異論を唱
えるファンはあまりいないだろう。し
かしトップ選手の一部からは手厳しい
意見もあるようだ。萩原秀人は「峰竜
太のすごさはターンじゃなくてその精
神力にある」(JLCインタビュー)ま
た、茅原悠紀も「(峰を)ターンで上手
いと思った事は1回もない」(浜名湖公
式YouTube)とバツサリだ。同
じSGレーサーからすると、「舟が暴
れすぎ」という評価になるらしい。

ターンはボートレースで最も重要な
要素の一つではあるが、定量化が難し
く各個人で評価のポイントが違うため
にこのように評価が分かれてしまう事
が度々起きてしまう。

そこで今回この乖離を埋めるべく、
「ターン力の定量化」に向けてある試
みを行った。レースタイム(3周)から
展示タイム×6を引くことにより、タ
ーンにかかった時間を算出したものを
「ターンタイム」として算出した。か
なり乱暴な手法であると承知をした上
で、基礎研究としてご覧いただきたい
と思う。

意外と正確？ ターンタイム！

「ターンタイム」の総合1位に輝いた
のは毒島誠。2位には同じく群馬支部
の秋山直之がランクイン。両者ともに
超高速ターンに定評がある選手だ。

また女子1位には守屋美穂がランク
イン。次いで遠藤エミ、浜田亜理沙、
西橋奈未と続いている。これはかなり
納得できる結果になったのではないだ
ろうか？

そして注目したいのは長崎支部の若
手、山口真紀子のランクイン。まだま
だ課題が多い選手ではあるが、豪快な
ターンは話題にのぼることも多く、昨
年のF3を乗り越え復調傾向にある。

ランクインしなかった主な選手とし
ては、昨年の賞金王・石野貴之は12位、
茅原悠紀は50位、峰竜太は85位という
結果に。いずれも上位3%以内に入っ
ているのでかなりの上位と言えるが、
納得できないファンも多いだろう。

引き続きターンのスピードやメカニ
ズムを研究して定量化されたデータと
して舟券に生かせるよう発表していき
たいと思う。

詳しい記事はマクールnoteで公開中！

